

# 第2回 OUA写真研究会写真展

(Osaka University of Arts)

今回の写真展のテーマは、前回に引き続き

## それぞれの個性の発揮

とし、これを元に各自テーマの深掘りをしています。

単にシャッターを押しているのではなく、各自の思いを

写し込めるよう、表現方法を深く考えています。

是非私達の作品をご覧頂き、忌憚のないご意見・ご指

導を頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

2022年9月24日(土曜日)～27日(火曜日)

10:00～18:00

(最終日は14:00まで)

ピルゼンギャラリー 4階

OUA写真研究会  
会員一同

吉川直哉

題名 [ S家の庭 ]

17世紀から栄えた旧杉山家の庭を、数奇な運命の家と代々の主の人生を重ねて表現した。



ATSUKO

題名 [ 感謝 ]

おなかの傷は沢山の人たちのおかげで今生きている証明。  
助けて頂いた命を大切にしなければ…



北川英雄

題名 [ 川の流れのように ]

時にはトルネード、時には川の流れの様に。  
いつも大勢の仲間と一緒に。



田中亜希

題名 [ ほっとできる時間 ]

動物達は日々、ほっとするひとときが違うようだ。  
どんなときにほっとしているかな？



谷岡信弘

題名 [ ゲスト ]

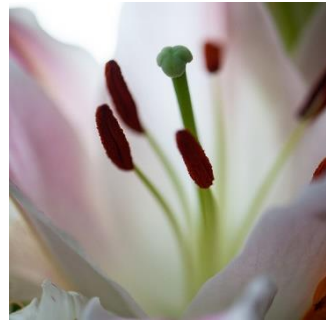
最近では死を話題にすることが多くなった。  
死を経験した人がいなくて、必ず通過する。  
なるべくおだやかに通過したいものだ。



津田ヒロミ

題名 [ 一 心 寺 ]

花の香りがあなたと私のつながりを廻る。



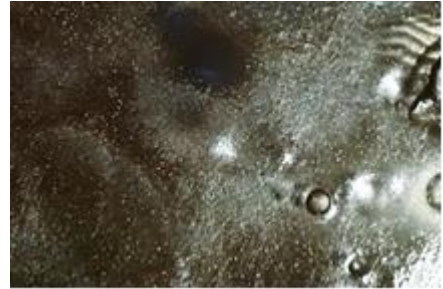
松本好子

題名 [ 宙のかけら ]

海のような宙、はじめて感じた宇宙

人は限りなく小さな存在

この宇宙の片隅で夢想するわたし



宮本守雄

題名 [ マイナスイオン爆発 ]

マンレイのソラリゼーションをアプリで仕上げました。



山口喜代子

題名 [ 森の中の鯉のぼり ]

森の足湯で泳いでいる鯉のぼりが野鳥とセッション。



山中久仁子

題名 [ ないしょ話 ]

「何を話してるの？」聞き耳をたてたくなるでしょ？



山野辰雄

題名 [ 親子の絆 ]

台風一過、まだ波の打ち寄せる、誰もいない  
海岸で、親と子が無心たわむれていた。  
いまはどうしているだろうか。



吉田 真

題名 [ 令和のシティボーイ ]

都会で見かけた個性的な若者。その感性に魅か  
れました。

